新潟県立十日町総合高等学校

生徒指導部たより 「あすなろ」

あすなろとは檜科の木であるが、檜より背が低いことから、
“檜のように明日なろう”の意味で、成長をイメージする。

第　４　号
発行日　令和６年３月 18 日
発行者　生徒指導部

※生徒指導部からの提案：「どうすれば自分が成長できるか」を考えて行動しよう。キーワードは「自律」

＜学年末・・今年１年の振り返り　次年度に向けて＞

令和５年度の学校生活も残りわずかです。

＜１年次＞去年の今頃は中学生。大きな変化の１年間だったと思います。学習や部活動、学校の規則やあるいは友達、先生との人間関係など環境の違いに対応するのが大変だった人も多くいるのではないでしょうか。心配事を相談できる人が１人でも多くいるといいですね。来年度のクラス替えで環境はまた変わりますが、心身ともに大きく成長できることを願っています。

＜２年次＞「中だるみ」と言われる高校２年ですが、自分を振り返ってどんな１年間でしたか？後輩にはリーダーシップを期待され（プレッシャー！）先輩には気を遣い（恐い？）なかなか難しい時間なのかもしれません。総探の時間を含めた学習で進路選択を進めてきたと思いますが、まだまだ方向が見えない人がたくさんいるのではないでしょうか。ただ３年次になれば時間は待ってくれません。誰かがあなたの進路を決めてくれるわけでもありません。これまで以上に「自律」の気持ちを強く持つ必要があるのではないでしょうか。自律できない人間にサポートしてくれる人はいません。

＜数字で見るＲ５の振り返り＞

令和５年度に***特別指導案件***は***４１件***発生しています。昨年度の***１６件***に比べて２倍以上に増加しています。説諭や謹慎指導などで***全生徒数の１０人に１人***が指導を受けている計算になってしまいます。問題行動を起こせばそれがいろいろな面で自分を不利な状況に追い込むことはもちろん、周りの人にも大きな迷惑をかけることになります。全員が前を向いて（目標を持って）生活できればこの数字は減らすことができると思います。

また、***スマホ使用で指導***を受けた者は***５９名***でこれは昨年度の***６５名***より若干減少しています。学校生活には基本的に不要なものですから、「登校後はロッカーで管理」を徹底してください。　皆さんも気付いているかと思いますが、違法・脱法薬物が地方都市・十日町にも浸透してきています。心の隙間につけ込まれないよう注意してください。

＜年度末にあたり、県から皆さんへのメッセージ＞

１）雪解けに伴い、屋外での活動や自転車・バイクに乗ることが増えることから、交通事故に遭わないよう、起こさないよう充分に注意してください。自転車通学の場合はヘルメット着用を強く奨めます。

２）長期休業になります。不安や悩みは独りで抱え込まず、「24 時間こども SOS ダイヤル」や「新潟県 SNS 相談」などの相談窓口を活用してください。